

令和5年3月29日(水) 校内研修(60分)

【研修内容】

○ICTを用いた授業研究 ～令和4年度の成果と次年度の課題について～

【研修の目的】

- 令和4年度の取組の成果を交流すること。
- 令和5年度に全体で取り組む課題を検討すること。

【研修方法】

- ①ICT担当より令和4年度のまとめに関する報告を行う。
- ②ICTを用いた実践を3チームに分かれて交流する。
- ③令和5年度に取り組む課題を検討し、共有する。

【研修の実際】

○各教科のICTを用いた実践を8月の研修で検討した様式にまとめ、交流を行った。授業を行った際の生徒の反応や、どのような意図で行ったのか授業者に質問しながら交流することで、ICTを用いるメリット・デメリットが明確になった。

○次年度取り組むべき課題について班で検討し、以下の図のように、チームごとにスライドでまとめた。

チームC

●探究学習を用いた情報活用能力の育成

- 情報実践力を活かす、各教科の内容精選(カリキュラムに反映)
- 伝える必然性を生み出す、教材開発

●協働学習におけるタブレット端末のよりよい利用について

- 情報が知識へとつながる・昇華する体験的な活動の確保
(情報→必要感のある知識)
- 年間を通じた情報モラルの育成と適切な利用方法の理解
- 人間味を考慮したタブレット活用のあり方

●新たなテーマ

- 小学校から高校・大学まで見越した接続・連携カリキュラム

○令和5年度に取り組む課題の検討結果

次年度は、情報収集に注目し、資料を読み解く力や、ファクトチェックをはじめとした情報を活用するための資質・能力を育む教科のICTを用いた授業実践の開発に取り組む予定である。

